

小委員会の調査報告書

教科名	生活	委員長名 村 元 隆 一
調査研究の経過	<p>1 審議の概要</p> <p>(1) 第1回調査委員会を7月2日(火)に、稚内市生涯学習総合支援センターで開催し、生活科小委員会の委員長並びに副委員長を選出するとともに、調査研究の進め方等について確認した。</p> <p>(2) 7月3日(水)から7月21日(日)まで、「教科書見本本」、「教科書編修趣意書」、「採択参考資料」をもとに、調査研究を進めた。</p> <p>(3) 第2回調査委員会を7月22日(月)に、稚内市生涯学習総合支援センターで開催し、報告書の作成を行った。</p> <p>なお、調査研究した教科書見本本の発行者(略称)は、東書、大日本、学図、教出、光村、啓林館、日文の7者である。</p> <p>2 調査研究の観点</p> <p>調査研究の観点は次のとおりである。</p> <p>(1) 「取扱い内容」について</p> <p>(2) 「内容の構成・排列・分量等」について</p> <p>(3) 「使用上の配慮等」について</p> <p>(4) 「その他」について</p>	
調査研究に当たった際の配慮事項	<p>次の点に配慮して調査研究を進めた。</p> <p>1 「取扱い内容」について</p> <p>(1) 学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等に基づいて取り上げられているか。</p> <p>(2) 知識・技能の活用、思考力、判断力、表現力等及び学びに向かう力、人間性等の発揮による資質・能力の育成に対応できるよう、主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習内容、発展的な学習内容などがどのように取り扱われているか。</p> <p>2 「内容の構成・排列・分量等」について</p> <p>(1) 内容の構成・排列が、地域の実態や学年の発達の段階等に応じて、系統的・発展的に組織されているか。</p> <p>(2) 内容の分量が、各領域等ごと、全体としてどのようになっているか。</p> <p>3 「使用上の配慮等」について</p> <p>(1) 児童の学習意欲を高める工夫がされているか。</p> <p>(2) 自ら課題解決に取り組み、主体的に学習に取り組めるよう工夫されているか。</p> <p>(3) 目次、索引、注、諸表など、使用上の便宜は図られているか。</p> <p>4 「その他」について</p> <p>上記1～3に含まれないもので、全体を通じて特色があれば記載する。</p>	
少数意見その他		

様式 2

教科名		生活				
	出版社名	教科書名	番号	出版社名	教科書名	番号
		東京書籍	あたらしい せいかつ 上 新しい 生活 下	2	大日本図書	たのしい せいかつ 上 たのしい せいかつ 下
取扱内容	<p>○各学年の目標が達成できるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学校、家庭及び地域の生活に関する内容」については、学校で見つけたことを他者に伝えたり、町を探検したりする活動を通して、自分と身近な人々、社会及び自然との関わりについて考える。 ・「身近な人々、社会及び自然と関わる活動に関する内容」については、動物を飼育して特徴を調べたり、動くおもちゃを製作したりする活動を通して、活動のよさや大切さに気付き、自分たちの遊びや生活をよりよくする。 ・「自分自身の生活や成長に関する内容」については、自分が成長したことをまとめたり、感謝の気持ちをお世話になった人に伝えたりする活動を通して、自分のよさや可能性に気付き、意欲と自信をもって生活する。 <p>○主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、単元において、学習課題を設定し見通しをもたせるとともに、2年間にわたり、思いや願いを実現する登場人物を掲載したり（上下巻）、「学びを深める」コーナーを掲載したり（上下巻）するなど、考えを広げたり深めたりする活動が取り上げられている。</p>			<p>○各学年の目標が達成できるよう、次のような活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学校、家庭及び地域の生活に関する内容」については、校庭を探検して絵に表したり、インタビューカードを作成したりする活動を通して、自分と身近な人々、社会及び自然との関わりについて考える。 ・「身近な人々、社会及び自然と関わる活動に関する内容」については、花や野菜を栽培し観察したり、楽しいおもちゃを製作したりする活動を通して、活動のよさや大切さに気付き、自分たちの遊びや生活をよりよくする。 ・「自分自身の生活や成長に関する内容」については、自分発見すごろくを製作したり、これからの自分に手紙を書いたりする活動を通して、自分のよさや可能性に気付き、意欲と自信をもって生活する。 <p>○主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、単元において学習課題を設定し見通しをもたせるとともに、「せいかつことば」を掲載したり（上下巻）、「がくしゅうどうぐばこ」を掲載したりする（上下巻）など、考えを広げたり深めたりする活動が取り上げられている。</p>		
内容の構成・配列・分量等	<p>○内容の構成・排列については、生活科の学びと中学年以降の学びのつながりをイメージできる「つながる ひろがる」を位置づけ、中学年以降の教育との接続を図るなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。</p> <p>○内容の分量については、18の単元で構成され、総ページ数は260ページで、前回より約9%増となっている（判型はA4判）。</p>			<p>○内容の構成・排列については、これまでの成長を振り返る活動を位置付け、中学年以降の教育との接続を図るなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。</p> <p>○内容の分量については、9つの単元で構成され、総ページ数は273ページで、前回より4%増となっている（判型はA B判）。</p>		
使用上の配慮等	<p>○冬の行事として「さっぽろ雪まつり」を取り上げ、季節ごとの行事に気付かせたり（下巻）、キャラクターが思考を促すヒントの投げかけをしたり（上下巻）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○各単元の最初のページに育成すべき資質・能力を吹き出しとイラストで示したり（上下巻）、巻末に実物大の動植物を掲載した「ポケット図鑑」を示したり（上巻）するなど、児童が主体的に学習に取り組めるような工夫がなされている。</p> <p>○全ての紙面に強い色彩の使用を避け、落ち着いた淡い色調で、掲載されている全ての文字をユニバーサルデザインフォントで統一するなど、使用上の便宜が図られている。</p>			<p>○「探検カメラ」を活用し見つけたことを記録したり（上巻）、透明シート「探検ライト」を使って夜の町の様子について考えたり（下巻）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○単元の導入に見開きのダイナミックな写真を示したり（上下巻）、話形を示して児童の言葉を引き出す吹き出しを配したり（上巻）するなど、児童が主体的に学習に取り組めるよう工夫がなされている。</p> <p>○すべての紙面に、色覚の特性によらず情報が読み取れる配色をしたり、見やすく読みやすいユニバーサルフォントを使用したりするなど、使用上の便宜が図られている。</p>		
その他	○学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。			○学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。		

様式 2

教科名		生活				
	出版社名	教科書名	番号	出版社名	教科書名	番号
		学校図書	しょうがっこう せいかつ 上 しょうがっこう せいかつ 下	1 1	教育出版	せいかつ上 せいかつ下
取扱内容	<p>○各学年の目標が達成できるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学校・家庭及び地域の生活に関する内容」については、学校を探検して探検カードを製作したり、町探検すてき発見カードを製作したりする活動を通して、自分と身近な人々、社会及び自然との関わりについて考える。 ・「身近な人々、社会及び自然と関わる活動に関する内容」については、アサガオを栽培し観察したり、おもちゃの動かし方を調べたりする活動を通して、活動のよさや大切さに気付き、自分たちの遊びや生活をよりよくする。 ・「自分自身の生活や成長に関する内容」については、がんばったカードを製作したり、これからの私について作文を書いたりする活動を通して、自分のよさや可能性に気付き、意欲と自信をもって生活する。 <p>○主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、単元において、学習課題を設定し見通しをもたせるとともに、多様な対話活動の様子を掲載したり（上下巻）、「学び方図鑑」を掲載したり（上下巻）するなど、考えを広げたり深めたりする活動が取り上げられている。</p>			<p>○各学年の目標が達成できるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学校・家庭及び地域の生活に関する内容」については、校庭を散策して気付きの質を高めたり、町探検計画や地図を作成したりする活動を通して、自分と身近な人々、社会及び自然との関わりについて考える。 ・「身近な人々、社会及び自然と関わる活動に関する内容」については、花を栽培したり、おもちゃを製作したりする活動を通して、活動のよさや大切さに気付き、自分たちの遊びや生活をよりよくする。 ・「自分自身の生活や成長に関する内容」については、自分探検カードを製作したり、3年生になることについて作文を書いたりする活動を通して、自分のよさや可能性に気付き、意欲と自信をもって生活する。 <p>○主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、単元において、学習課題を設定し見通しをもたせるとともに、育成する資質・能力を「サイコロ」のアイコンとして掲載したり（上下巻）、「学びのポケット」を掲載したり（上下巻）するなど、考えを広げたり深めたりする活動が取り上げられている。</p>		
内容の構成・排列・分量等	<p>○内容の構成・排列については、「はってん」で理科・社会科とのつながりを明示し、3年生の学習を見に行く活動を位置付け、中学年以降の教育との接続を図るなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。</p> <p>○内容の分量については、11の単元で構成され、総ページ数は256ページで、前回より約2%減となっている（判型はA4変判）。</p>			<p>○内容の構成・排列については、コラム「はってん」で理科・社会科とのつながりを位置付け、中学年以降の教育との接続を図るなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。</p> <p>○内容の分量については、16の単元で構成され、総ページ数は272ページで、前回より約16%増となっている（判型はA B判）。</p>		
使用上の配慮等	<p>○冬の行事として「旭川冬まつり」を取り上げ、季節ごとの行事に気付かせたり（下巻）、4人のキャラクターのつぶやきなどで、子どもの気付きの質を高めたり（上下巻）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○各単元のタイトルを工夫して自己決定の場を設定したり（上下巻）、児童の学びが深まるよう2段階の学びの構成を示したり（上下巻）するなど、児童が主体的に学習に取り組めるよう工夫されている。</p> <p>○全ての紙面で見やすくわかりやすい色使いにしたり、記号やマーク表示できるだけ抑えて、シンプルで見やすい工夫をしたりするなど、使用上の便宜が図られている。</p>			<p>○冬の行事として「さっぽろ雪まつり」を取り上げ季節ごとの行事に気付かせたり（下巻）、キャラクターが児童と同一視線で試行錯誤したり（上下巻）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○各単元の最初にインデックスを配置したり（上下巻）、「もしも」のページを示したり（上下巻）するなど、児童が主体的に学習に取り組めるような工夫がなされている。</p> <p>○全ての紙面に色覚などの特性を踏まえて判断しやすい配色をしたり、文字や記号を読みやすいよう写真やイラストに重ならないようにしたりするなど、使用上の便宜が図られている。</p>		
その他				○学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。		

教科名		生活				
	出版社名	教科書名	番号	出版社名	教科書名	番号
		光村図書	せいかつ上 せいかつ下	38	啓林館	せいかつ上 せいかつ下
取扱内容	<p>○各学年の目標が達成できるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学校、家庭及び地域の生活に関する内容」については、通学路の様子を調べたり、公共施設を探検したりする活動を通して、自分と身近な人々、社会及び自然との関わりについて考える。 ・「身近な人々、社会及び自然と関わる活動に関する内容」については、モルモットを飼育したり、動くおもちゃを製作したりする活動を通して、活動の良さや大切さに気付き、自分たちの遊びや生活をよりよくする。 ・「自分自身の生活や成長に関する内容」については、私のこと発表会をしたり、これからの自分についてまとめたりする活動を通して、自分のよさや可能性に気付き、意欲と自信を持って生活する。 <p>○主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、単元において、学習課題を設定し見通しをもたせるとともに、各単元に「ホップ」のページで見通しを掲載したり（上下巻）、「ステップ」のページで活動を深く豊かにするヒントを掲載したりするなど、考えを広めたり深めたりする活動が取り上げられている。</p>			<p>○各学年の目標が達成できるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学校、家庭及び地域の生活に関する内容」については、学校のまわりを歩いたり、発見したことを伝えたりする活動を通して、自分と身近な人々、社会及び自然との関わりについて考え。 ・「身近な人々、社会及び自然と関わる活動に関する内容」については、生物を飼育して特徴を調べたり、おもちゃを製作したりする活動を通して、活動のよさや大切さに気付き、自分たちの遊びや生活をよりよくする。 ・「自分自身の生活や成長に関する内容」については、自分の成長をまとめたり、ありがとうカードを製作したりする活動を通して、自分のよさや可能性に気付き、意欲と自信をもって生活する。 <p>○主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、単元において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、多様な学習活動例を掲載したり（上下巻）、「ひろがるきもち」のコーナーで生活を豊かにしようとする姿を掲載したり（上下巻）するなど、考えを広げたり深めたりする活動が取り上げられている。</p>		
内容の構成・ 排列・分量等	<p>○内容の構成・排列については、磁石で動くおもちゃを作る活動など、有機的に中学年に結び付けていく活動を位置付け、中学年以降との接続を図るなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。</p> <p>○内容の分量については、16の単元で構成され、総ページ数は256ページで、前回より約14%増となっている（判型はA B判）。</p>			<p>○内容の構成・排列については、「3年生のステップブック『みらいにむかって』」を位置付け、中学年以降の教育との接続を図るなど、系統的、発展的に学習できるような工夫がなされている。</p> <p>○内容の分量については、18の単元で構成され、総ページ数は287ページで、前回より約7%減となっている（判型はA B判）。</p>		
使用上の配慮等	<p>○学びを記録するための、張り替え可能なシールを活用したり（上下巻）、キャラクターを配置し、対話場面を数多く掲載（上下巻）したりするなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○各単元の学習活動を「ホップ」「ステップ」「ジャンプ」の3段階で示したり、「ステップ」の段階に活動を広げるヒントを掲載したり（上下巻）するなど、児童が主体的に学習に取り組めるような工夫がなされている。</p> <p>○全ての誌面において文字と写真、写真と写真の区別を明確にしたり、色による識別に頼ることなく形や濃淡で識別できるようにしたりするなど、使用上の便宜が図られている。</p>			<p>○冬の行事として「さっぽろ雪まつり」を取り上げ、季節ごとの行事に気付かせたり（上巻）、キャラクターが気付きを促し疑問を投げかけたり（上下巻）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○各単元においてわくわくの扉を掲載し、単元の導入を工夫したり（上下巻）、巻頭に学習過程「わくわく、いきいき、ぐんぐん」を示したり（上下巻）するなど児童が主体的に学習に取り組めるような工夫がなされている。</p> <p>○全ての誌面に色覚特性への対応を示し、誰もが見やすく、読み間違いが少ないよう配慮したり、誌面上部に安全上の注意が必要な場面に「！」マークを掲載したりするなど、使用上の便宜が図られている。</p>		
その他				○学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。		

教科名	生活					
	出版社名	教科書名	番号	出版社名	教科書名	番号
	日文	わたしとせいかつ上 わたしとせいかつ下	116			
取扱内容	<p>○各学年の目標が達成できるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学校・家庭及び地域の生活に関する内容」については、通学路を歩いてみたり、町の「すてき」を发表或したりする活動を通して、自分と身近な人々、社会及び自然との関わりについて考える。 ・「身近な人々、社会及び自然と関わる活動に関する内容」については、小動物を飼育して特徴を調べたり、おもちゃを製作したりする活動を通して、活動のよさや大切さに気付き、自分たちの遊びや生活をよりよくする。 ・「自分自身の生活や成長に関する内容」については、自分の成長に関するインタビューをしたり、成長発表会をしたりする活動を通して、自分のよさや可能性に気付き、意欲と自信をもって生活する。 <p>○主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、単元において、学習課題を設定し見通しをもたせるとともに、「学びのまど」（上下巻）を掲載したり、「ちえとわざのたからばこ」を掲載したり（上下巻）するなど、考えを広げたり深めたりする活動が取り上げられている。</p>					
内容の構成・排列・分量等	<p>○内容の構成・配列については、「3年生になるのが楽しみだね」を位置付け、中学年以降の教育との接続を図るなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。</p> <p>○内容の分量については、17の単元で構成され、総ページは278ページで、前回より約3%増となっている（判型はA B判）。</p>					
使用上の配慮等	<p>○地域の施設として「旭山動物園」を取り上げ、公共物や公共施設の利用に気付かせたり（下巻）、キャラクターが気付きのポイントや学習のヒントを掲示したり（上下巻）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○各単元で「学習のめあて」を表示したり（上下巻）、小単元の導入場面に「考えるための技法」を示したり（上下巻）するなど、主体的に学習に取り組めるような工夫がなされている。</p> <p>○全ての紙面で文字の大きさ、色づかいを工夫するなど、カラーユニバーサルデザインに配慮したり、下巻の巻末に実物大の点字を触って体験できる紙面を掲載したりするなど、使用上の便宜が図られている。</p>					
その他	○学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。					